

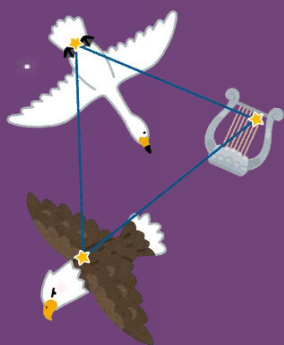
なかゆくいの げゆくい



医療法人 野毛会
もとぶ野毛病院



2025年7月号
(第125号)



～もくじ～

* 寄付について

* 6月の研修医終了

* 7月の研修医について

* 7月外来担当医師予定表



本部高校 ウエイトリフティング部への 寄付金贈呈式

6月30日に本部町役場にて、もとぶ野毛病院 出口 宝理事長より沖縄県立本部高等学校ウエイトリフティング部に寄付金の贈呈式が行われました。本部高校より上間 勉校長、部活動顧問の比嘉 敏彦先生、生徒の天久 星七(ほしな)選手、比嘉 功(こう)選手が出席され、平良 武康町長、喜納 すえ子教育長も同席されました。



【贈呈式の様子】
比嘉 功選手
天久 星七選手
出口理事長
(左より)

ウエイトリフティング部はこれまで全国大会で輝かしい成績を残してきました。特に星七選手は4月の「2025世界ユース・ジュニアウエイトリフティング選手権大会」で3位。更に6月の第79回全九州高等学校ウエイトリフティング競技大会ではスナッチで111キロ、ジャークで128キロ、トータルで239キロの日本記録を達成し55キロ級1位を達成しました。

功選手は令和7年度沖縄県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会でスナッチで121キロ、ジャークで135キロ、トータルで256キロで大会新記録の1位という素晴らしい成績でした。もとぶ野毛病院は、今後もウエイトリフティング部の更なるご活躍を応援しています。



6月の研修医終了

私の祖母は認知症とADLの低下のため施設で生活しています。帰省のたびに面会に行き、穏やかに過ごしている姿を見ると安心する一方、同じ話を繰り返す姿に理解力の低下を実感し、不安な気持ちにもなります。

療養型病院は長期にわたる療養を必要とする患者が入院し、医療ケアやリハビリテーションを提供する医療施設である以上、入院患者は高齢者が多いという特性があるのは想像に易いのですが、そんな彼らにどのように医療ケアと生活環境を提供するのか。この疑問を胸に來沖しました。

普段研修している急性期病院との相違点は多いですが、最も印象に残ったのが、患者の避けられぬ全身機能の低下とそれに向き合う患者家族の関係、そしてその意志を尊重する医療スタッフの方々の姿勢でした。疾患だけではなく患者背景を考慮してサポートする、というのが如何に難しいことか。人間の感情は合理性だけでは動かないことを痛感した一か月となりました。

最後に、ご多忙の中ご指導いただいた堀川恭平先生、病院スタッフの皆様へ心より感謝申し上げます。



金沢大学
附属病院
Dr O,Y





横浜栄
共済病院
Dr S,K

もとぶ野毛病院での地域研修は、本当にあっという間の1ヶ月でした。
毎日、病棟の窓から見えていたきれいな海が来週からは見られなくなると思うと、少し寂しい気持ちになります。

当院での研修は、限られた検査や薬、物資のなかで診療を行うことの難しさに戸惑うこともありましたが、その文、検査をやみくもに行わず、必要なものを見極めて医療資源を活用する大切さを実感しました。普段の病院とは全く違う環境で、本当に多くの学びがありました。

施設や個人宅への訪問診療、地域の方々の特定健診など幅広く経験させていただきました。

また、気管切開カニューレの交換や胃瘻交換など、急性期病院ではなかなか経験できない手技にもチャレンジさせていただき、勉強させていただきました。

病棟や外来診療を通じて、初めは患者さんの名字も読めず、お爺さんとお婆さんが何を言っているのか全くわかりませんでしたが、少しずつ沖縄の特有の名字や方言に慣れ、楽しく研修できたと思います。

仕事終わりにはシュノーケリングを楽しんだり、毎日美味しい沖縄料理を満喫したり、休日には観光や美ら海水族館、人生初のダイビングにも挑戦しました。ダイビングでは、沖縄の綺麗な海だけでなく、色とりどりの魚やウミガメ、珊瑚礁などこれまで見たことなかった景色に感動しました。ライセンスも無事取得できたので、今後も続けていきたいと思っています。

至らないところも多かったと思いますが、皆さまが温かく迎えてくださったおかげで、安心して研修に臨むことができました。

指導してくださった島袋先生をはじめ、お世話になった先生方や病棟スタッフの皆さま、本当にありがとうございました。

この1ヶ月の経験は、今後の医師人生にとって大きな糧になるとと思います。



赤穂市民
病院
Dr K,S

もとぶ野毛病院での1ヶ月間の地域医療研修では、急性期病院とは異なる地域医療の実際を肌で感じることができました。採血の生化学の一部項目の結果が当日判明しなかったり、培養結果が出るのが遅かったり、造影CTが撮像できないなど検査や医療資源に限りがある中で日々の診療に柔軟さと工夫が求められる場面が多々あり、改めて問診や身体所見など検査だけに頼らない診察技術の重要性を実感しました。

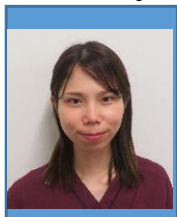
日々の病棟業務や外来を通じて、一般内科疾患や外傷、動物咬傷、皮膚疾患などについて多くの知識を学ぶことができ、大変有意義な経験となりました。また研修医発表会では動物咬傷についてまとめ、改めて知識を整理したことで動物咬傷に対する理解を深めることができました。

1ヶ月間丁寧にご指導してくださった出口先生をはじめ先生方、日々の診療を支えてくださった看護師や技師の方々、事務の方々に心より御礼申し上げます。もとぶ野毛病院で学ばせていただいた経験を今後の診療にしっかりと活かしていきたいと思っています。1ヶ月間大変お世話になりました。ありがとうございました。



7月の研修医スタート

7月は、福井総合病院、赤穂市民病院、横浜栄共済病院より各1名の先生が研修を行います。当院の指導医の元、外来および病棟にて診療を行いますので、前年同様引き続きよろしくお願い致します。



福井総合
病院
Dr M,A



赤穂市民
病院
Dr A,M



横浜栄
共済病院
Dr O,Y

7月外来担当医師予定表

	月	火	水	木	金	土
午前	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉	循環器内科 東上里 康司	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫	内科 平安山 直美	総合診療科 岩瀬 達也※第1・第3週
	呼吸器内科 仲村 秀太	消化器内科 山中 祥弘	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 岩瀬 達也※月1回程度	消化器内科 山中 祥弘	外科・総合診療科 出口 宝
	呼吸器内科 島袋 活子	総合診療科 堀川 恭平	呼吸器内科 島袋 活子	呼吸器内科 島袋 活子		総合診療科 常勤医1名※輪番制
	消化器内科 山中 祥弘			総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 岩瀬 達也※第1・第3週	
		外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	
	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥		整形外科 六角 高祥	
午後	総合診療科 堀川 恭平	呼吸器内科 島袋 活子	循環器検査(予約) 東上里 康司※15:30迄	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫	内科 平安山 直美	午後休診 第2・第4土曜日休診
	消化器内科 山中 祥弘	総合診療科 堀川 恭平	消化器内科 山中 祥弘	消化器内科 山中 祥弘		
			総合診療科 堀川 恭平	呼吸器内科 島袋 活子	呼吸器内科 島袋 活子	
	外科・総合診療科 出口 宝※16:00迄			総合診療科 岩瀬 達也※月1回程度	総合診療科 岩瀬 達也※第1・第3週	
				内科・リウマチ科 平野亜紀※7/17		
	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥		整形外科 六角 高祥	

【 玄関のオープン時間 】

午前 8:30

午後 13:30

ご来院の際は、マスク着用・消毒
のご協力をお願い致します。

【 診療時間 】

・午前の診察時間

8:30～12:30 (受付8:30～12:00)

・午後の診察時間

13:30～17:30(受付 13:30～17:00)

休 診

第2・第4土曜日
日曜日

祝祭日 年末年始



医療法人 野毛会 もとぶ野毛病院
〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜880-1
TEL:0980-47-3001 FAX:0980-47-3003
URL [HTTPs://www.noge.or.jp/](http://www.noge.or.jp/)

発行担当者: 比嘉 お問い合わせ先: iorihiga@noge.or.jp

